

好事例報告票

No. 1

点検日時 平成 22 年 06 月 24 日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	6. 水質汚濁	点検細目	(19) 排水基準の遵守
工種	道路工事仮設排水	請負金額	■■■■
<p>工事概要</p> <p>高速道路インターチェンジ工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工延長：総延長 1,913m (土工延長：1,488m, 橋梁延長 425m) ・ 道路掘削：122,906m³ 盛土工：404,984m³ 高架橋下部工：50 基 (橋台 4 基, 橋脚 46 基) ・ 基礎杭工：8.096m (オールシング工法：全周回転方式 φ1200、φ1500：452 本) <p>周辺状況</p> <p>水田に隣接し、住宅にも近接し、小学校・中学校があり、工事区域内にスクールゾーンがある。</p> <p>好事例の概要と評価する事由</p> <p>濁水処理対応として越流式竹粗朶沈砂池とポータブル濁水処理設備を組み合わせ、県条例基準 (SS=30mg/L 等) への対応、また、地元水田耕作者等への好印象につなげている。</p>			
			

点検日時 平成 23 年 6 月 17 日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	1. 計画	点検細目	(2) 公害防止に有効な施行方法
工 種	建築工事共同住宅建設	請負金額	■■■■

工事概要

- ・ 解体工事・・・従前建物共同住宅6棟(4階建て168戸)他、付帯施設解体
- ・ 新築工事・・・新築建物3棟(1号棟：4階建 28戸、2号棟：5階建 66戸、3号棟：10階建 169戸)他付帯施設
- ・ 外構工事、昇降機据付工事。
- ・ 別途工事 電気設備、機械設備工事、ガス工事、植栽工事

周辺状況

- ・ 施工場所は一群の団地内にあり、周辺道路は住民の生活道路となっているため、工事車両の運行に際しては交通渋滞や第三者災害の発生が懸念される。

好事例の概要と評価する事由

- ・ 解体工事時での振動対策の一例である。
 - ① 解体重機の振動低減対策として、重機キャタピラ下にタイヤを敷き込み施工した。
 - ② 解体工事時、解体建物外周に振動低減対策として素堀溝を設置した。
- ・ ①の事例は、重機稼働に伴う振動をタイヤが吸収し、②の事例では、溝が工事現場からの振動の伝播を軽減させる効果が見込まれる。現場周辺環境を考慮し、自主的に取り組まれている振動対策としての好事例である。

①



②



点検日時 平成 23 年 6 月 17 日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	4. 交通対策	点検細目	(16) 歩行者対策
工種	建築工事庁舎新築	請負金額	■■■■

工事概要

- ・SRC造 地下1階、地上5階、塔屋1階、延床面積 10,401 m²

周辺状況

- ・周囲に裁判所、小学校、戸建住宅がある。

好事例の概要と評価する事由

工事ゲート付近の歩行者（主に駐輪場利用者）対策として、誘導員の配置はもとより、ゲート部の仮囲いをシースルーとして見易くしたうえに、歩行者感知用のセンサーを設置し、感知した場合は回転灯付のセフティボイスで、場外搬出車両の運転手に知らせるという方法をとっている。

- ・歩行者の安全に配慮し、また工事車両の運転手にも注意喚起する好事例として報告する。



シースルーの仮囲い



歩行者感知用センサー

歩行者感知用センサー



回転灯付セフティボイス

点検日時 平成 23 年 11 月 10 日

■ 公害防止		□ 建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	3. 作業環境	点検細目	(10) 作業場外への飛散・落下物防護の処置
工種	下水道工事（下水道更正・管きよの再構築）	請負金額	■■■■

工事概要

下水道更正・管きよの再構築工事である

- ・ 管きよ内面被覆工 2180×2200～3500×1510 503.70m (深夜間施工)
- ・ 既設人孔改造工 10 箇所 (深夜間施工)
- ・ 汚水ます 28 箇所 (昼間施工)
- ・ 汚水ます取付管 150mm～250 mm 33.45m (昼間施工)

周辺状況

工事施工箇所は個人住宅と集合住宅が密集した地域で、朝夕は交通量が多く、歩行者や自転車が非常に多い。また、周辺に小学校や図書館などがあり、通学路となっている。

好事例の概要と評価する事由

人家に直面した作業帯となるため、現地における裏込注入用モルタル製造過程では飛散防止ネット、集塵機、モルタルフレコンパックへのビニールカバー取付など飛散防止へのきめ細かい対応がなされている。



粉塵飛散養生（集塵機設置）



粉塵飛散養生（モルタルフレコンパックへのビニールカバー取付）



粉塵飛散養生（モルタルフレコンパックへのビニールカバー取付）

好事例報告票

No. 5

点検日時 平成 23 年 11 月 17 日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	5. 騒音・振動	点検細目	(18) 特定建設作業における騒音・振動の測定
工種	下水道工事	請負金額	■■■■

工事概要

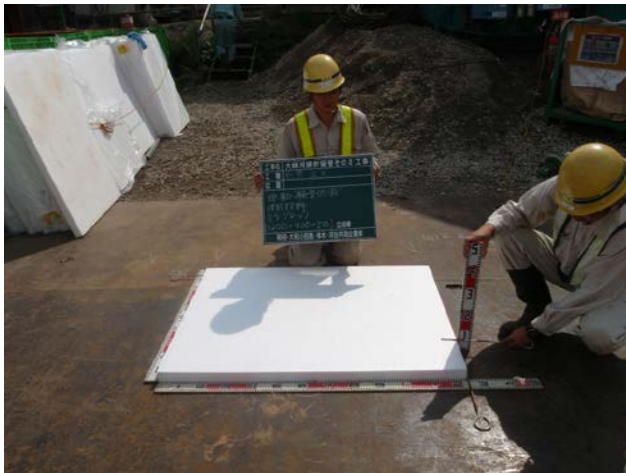
- ・泥土圧シールド工 : シールド機外径φ6,150, 路線延長L=2,075m, 最小曲率半径R=50m
RCセグメント(外径6,000、幅1,200, 1,000)
鋼製セグメント(外径6,000、幅1,000, 500)
- ・発進立坑 : 圧入式オフセット工(外寸16.4m×17.1m、深度30.57m)

周辺状況

- ・現場は臨港の埋め立て工業地帯
- ・周辺の大半は工場であるが、一部に官庁施設、賃貸マンションもある。

好事例の概要と評価する事由

- ・振動、騒音対策マット(ミラブロック)使用にて低騒音、低振動の施工に努めている。



点検日時 26年6月5日

■公害対策		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■
点検項目	8. 汚染土壌	点検細目	飛散防止
工種	公共建築工事	請負金額	■■■■■

工事概要

工事種類：庁舎(5階迄)および待機宿舎(6~9階)

工事内容・施工状況：

・RC造 地下2階 地上9階 軒高30.55m 最高高33.85m 建築面積1264.81㎡ 延床面積9996.04㎡

・中間免震(地下1階)構造 宿舎戸数40戸

周辺状況

- ・汐留西地区の通称イタリア街の地域内で街創りが行われている。
- ・自然由来汚染土あり(指定処分)

好事例の概要と評価する事由

オーガー引き抜き時の泥落しを実施するために、ワイヤーをオーガーに接触させる治具を工夫した。自然由来のふっ素があり作業員への安全及び現場外への飛散防止に有効である。



点検日時 平成 26 年 6 月 13 日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■
点検項目	3. 作業環境	点検細目	(11) 作業場出入口付近の交通安全の確保
工種	公共建築工事	請負金額	■■■■■

工事概要

- ・敷地面積…約 3,300 m²
- ・延床面積…約 15,500 m²
- ・構造…S 造、一部 RC 造、地下 1 階、地上 12 階、塔屋 1 階
- ・工事種別…新築工事

周辺状況

- ・官民一体の再開発区域内にある。北側は再開発予定地で更地、東側は駐輪場、西側は文化センター、南側は都道の上にゆりかもめが走り、更に南側に超高層マンションがある。

好事例の概要と評価する事由

- ・現場の入口で、人が近付くとセンサーによる音声案内を行ない、歩行入場者に対して注意喚起を図っている。

ここからは、安全通路を
通ってください！



点検日時 26年 6月20日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■
点検項目	1. 計画	点検細目	(2) 公害防止に有効な施工方法の選定
工種	公共建築工事	請負金額	■■■■

工事概要

- ・用途：事務所庁舎、敷地面積：9,438.20m²、建築面積：733.13m²、延べ床面積：2,501.86m²
- ・構造：RC造、階数：地上4階、軒高：17.3m、最高高さ：18.9m、基礎深さ：-4.05m²

周辺状況

- ・利根川下流付近にあり、主に民家、既存庁舎、庁舎職員住宅に接しており、西側のみ道路に面している。
- ・北側に近接して利根川の土手がある。

好事例の概要と評価する事由

- ・地盤改良工事、杭工事及び躯体工事において、施工機搭載の発電機、コンプレッサー、駆動装置周りを防音シートで囲うとともに、プラント周り・コンクリート圧送ポンプ車・ミキサー車周りを可動式防音壁（H=4m）で囲うことにより騒音防止に努めている。



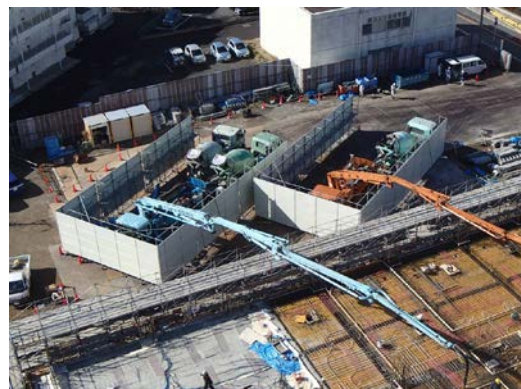
防音シート設置状況 (1)



防音シート設置状況 (2)



プラント周りの防音壁設置状況



ポンプ車・ミキサー車周りの防音壁設置状況

点検日時 2014 年 6 月 25 日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■
点検項目	1. 計画	点検細目	(2) 公害防止に有効な施工方法等の選定
工種	公共建築工事	請負金額	■■■■

工事概要

- ・庁舎棟：SRC造 地下1F+地上8F建、躯体工事 7F 施工中、仕上工事 B1～5F 施工中
- ・訓練棟A：S造 地上3階建て 鋼管杭施工完了
- ・訓練棟B：S造 地上2階建て 鋼管杭施工完了
- ・油庫：RC造 地上1階建 未施工
- ・駐輪場：S造 地上1階建 未施工

周辺状況

- ・集合住宅、戸建住宅等が近接する市街地での建築工事

好事例の概要と評価する事由

杭頭処理、根切底の地盤改良等の施工時の粉塵の飛散防止対策として、構台周囲に2m間隔にてミストシャワーの設置を行った。



ミスト噴霧



写真-1 ミスト噴霧状況

点検日時 27年6月4日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■ ■ ■ ■
点検項目	3. 作業環境	点検細目	作業場外への飛散・落下物防護の処置
工種	下水道施設工事（ポンプ棟）	請負金額	百万円

工事概要

- ・ポンプ棟工事 ニューマチックケーソン工法
（平面形状 43.2~56.8m×77.75m 構築高さ 40.5m）

周辺状況

現場の用途地域は準工業地域に当たるが、北・南側には第二種住居地域となり高層マンションが隣接、「近隣からは騒音・粉じん」への対策要望があり、常に近隣から見られている。

好事例の概要と評価する事由

歩道等近接箇所での施工は、飛散防止ネットを設置し更に歩道側には、歩行者への注意喚起と飛散状況の確認実施



土砂・水の飛散防止用簡易ネット（全旋回掘削機本体に設置、機械移動時脱着）



・現場内からの写真：飛散防止ネットが作業に支障となっていない

・歩道側からの写真：ガードマンによる注意喚起と飛散状況の確認を実施

点検日 平成 28 年 6 月 24 日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	○◆△作業所
点検項目	4 交通対策	点検細目	(16) 歩行者対策
工種	駅ビル	請負金額	〇〇〇億円

工事概要

コンコースを線路上空の3Fに移設し、駅を橋上化し安全性、快適性、回遊性を高めるための工事。

- ・ 駅施設・コンコース 16,000 m²、構内店舗 8,000 m²、駅ビル 46,000 m²
- ・ 構造、階数：S造、地下1階、地上8階、塔屋1階
- ・ 敷地面積：26,000 m²
- ・ 建築面積：19,000 m²
- ・ 延床面積：67,000 m²

周辺状況

- ・ 駅を共用しながらの施工。一日当たりの乗降者数は10万人余である。
- ・ 駅直上の営業線近接工事
- ・ 周辺にはマンション、ビジネスホテルなどがある。

好事例の概要と評価する事由

建設敷地と市道をはさんだ向い側に現場事務所や作業員詰所、廃棄物保管場所などのヤードがあるが、その2か所の敷地を「渡り構台」で接続することにより、工事関係者の通行、資材の搬出入と一般通行人との動線を分離し、歩行者や通過車両への影響を極力少なくしている。なお、人の通行は階段、資材の運搬はロングスパンエレベーターによる。

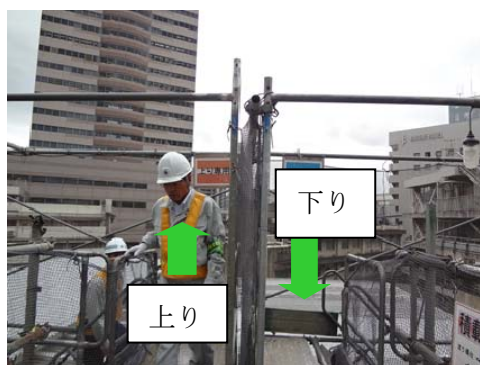
構台高さ：約13m

構台長さ：約18m

構台幅：約6m



渡り構台はヤードと建物を約13mの高さで接続



階段の上下は一方通行



渡り構台幅は約6m

点検日時 H28 年 11 月 18 日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■
点検項目	1 計画	点検細目	公害防止に有効な施工方法等の選定
工種	集合住宅	請負金額	■■■■■

工事概要

工事種類：新築 共同住宅兼公共施設
 住宅棟 2 棟、公共施設棟 1 棟
 基礎は場所打ちコンクリート杭

周辺状況

- ・ 繁华な市街地であり、マンション等も近接しているため、特に振動・騒音公害の発生防止には留意する必要がある。
- ・ 日、祝、祭日の作業は無し。
- ・ 作業時間帯 8:00~18:00
- ・ ※位置指定道路側を極力使用しないよう、地方自治体から指導を受けている。
 ※ 道路法により定められた公道ではなく、建築基準法の要件を満たす私道的一种。

好事例の概要と評価する事由

上述した周辺状況のように、住戸等が近接しているため、騒音・振動計を 4 か所に設置しているが、下記のような振動・騒音対策を実施し、周辺住民等からの苦情がない状況で施工を進めている。

- ・ 振動対策として、バックホウの下部に防振マットを敷設した。(写真-1)
 (製品名：ミラブロックマット)
- ・ 騒音対策として、場所打ちコンクリート杭の杭頭処理箇所を防音パネルで囲んだ。(写真-2)
 (製品名：ノイズソーバー)
- ・ 騒音対策として、地中障害物となった既設コンクリート基礎のブレーカーによる撤去時に当該箇所を防音パネルで囲んだ。(写真-3)



写真-1 防振マット設置



写真-2 防音パネル設置 (杭頭)



写真-3 防音パネル設置 (障害物)

点検日時 2017年 6月 9日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	2 管理	点検細目	(7) 近隣住民に対する広報
工 種	公共建築工事	請負金額	■■■■

工事概要

特別支援学校

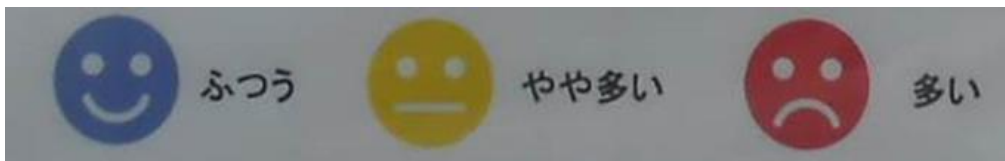
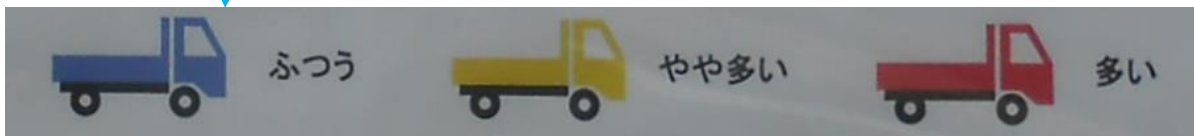
- ・敷地面積 31 千㎡
- ・床面積 29 千㎡
- ・構造 RC 造（一部鉄骨造）
- ・階数 地上 3 階建

周辺状況

- ・敷地内の南北に既存学校が隣接している。
- ・その他は特に隣接する住宅等はなし。

好事例の概要と評価する事由

- ・敷地周囲（4 箇所）に、毎週の作業予定を掲示しているが、「おと」「ゆれ」「におい」「ほこり」「くるま」の各項目に対して、その影響度を 3 段階のピクトサインにより分かり易く案内している。



点検日時 平成 29 年 11 月 7 日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	●●●●作業所
点検項目	5. 騒音・振動 7. 大気汚染	点検細目	
工種	下水道工事（ポンプ場耐震補強）	請負金額	●●●●万円

工事概要

- ・耐震補強工（鉄筋補強、コンクリート増打ち補強）
- ・土工（掘削、埋戻し）
- ・仮設工（地中連続壁工【ECO-MW 工法】、補助地盤改良）
- ・付帯工（場内舗装工、植栽工）

周辺状況

- ・施工場所に品川八潮パークタウン（保育園、小・中学校、集合住宅）が隣接しており、騒音、振動、土砂の飛散、発電機の黒煙等による公害発生が懸念されている。

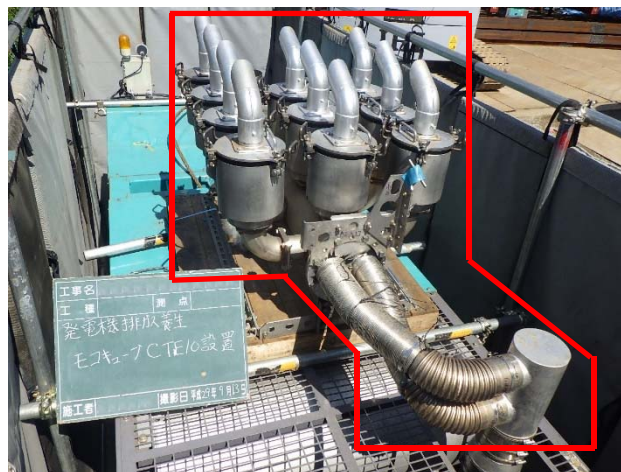
好事例の概要と評価する事由

- ・周辺環境に配慮し、発電機使用時の騒音と黒煙の発生を抑制するため、適切な設備を設置し効果（苦情の発生 ゼロ）を上げていること。

防音マットによる騒音防止



モコキューブCTEによる黒煙抑制



点検日時 2017年 11月 22日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	●●●●作業所
点検項目	2管理	点検細目	(2) 公害防止に有効な施工方法等の選定 (7) 近隣住民に対する広報
工種	上水道施設	請負金額	●●●●万円

工事概要

- ・配水池撤去工事 -----3.1万㎡
- ・配水池築造工事 -----土工事 3.1万㎡, コンクリート 3.3万㎡

周辺状況

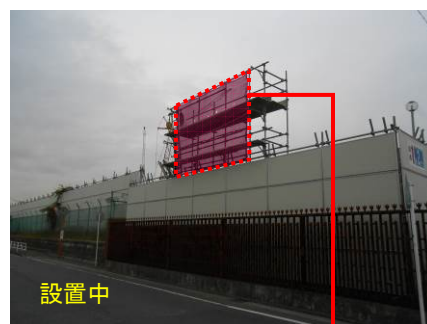
- ・幼稚園、小学校、中学校、大学等学校が周辺に点在する。
- ・閑静な住宅街の中にあるため、非常に静かである。

好事例の概要と評価する事由

- ・作業所は閑静な住宅街の中にあるが、近隣住民に対して以下のように十分な配慮をしている。
 - a 近隣用の工事案内板で、工程表などの他、現場の進捗状況を毎月分り易く写真で説明
 - b マンション側の境界に、高さ7mの防音壁を設置して工事騒音を低減
 - c クリスマス時期には、外部に対してクリスマスツリーのイルミネーションを設置



↑ a.案内板に掲載された施工状況の写真



設置中



←b.マンションへの騒音対策として設置した防音パネル (H:7m)

→

c.外部向けのクリスマスイルミネーション (上は設置中、下は前年の実施例)



実施例 (前年)

点検日時 平成29年11月29日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	●●●●作業所
点検項目	1 計画	点検細目	公害防止に有効な施工方法等の選定
工種	上下水道	請負金額	●●●●万円

工事概要

泥土圧式シールド工法 仕上Φ2,200 L=489.8m 二次覆工省略

R=15,20 各1箇所（二次覆工有）

発信立坑築造工 9.2m×10.8m×H=6.5m 1箇所

到達立坑築造工 Φ3,500 H=12.854m 1箇所

仮設水路・既設水路工 1式

周辺状況

周囲は畑、果樹園で民家までは250m離れている

好事例の概要と評価する事由



周辺の畑の光害とならないよう、ハウス内の照明をルーバー付きとして、光を外に漏らすのを抑えている



ハウスの天井をなくし、北側（農地の南側）の壁面を透明にして昼間畑に光が当たるようにしている

点検日時 2018年 6月26日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	●●●●●●●
点検項目	7 大気汚染	点検細目	22 有害大気汚染物質対策の推進
工種	シールド工事	請負金額	●●●●●

工事概要

施工状況： 工事延長 2062.9m

管きょ工（泥土圧シールド工法）仕上内径 2m 延長 2km、特殊マンホール工 1箇所、
発進立坑 1箇所、付帯工 1式

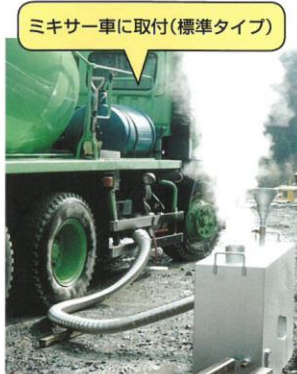
周辺状況

- ・商業地域である。
- ・発進立坑は駅前広場に面し交通量は多い。→工事車両による渋滞は回避されている。
- ・発進立坑近接地にマンション有り。→夜間作業時において、騒音苦情を起こさないようにシャッター、扉の開閉は必要最小限にしている。

好事例の概要と評価する事由

防音ハウス完成までの期間に近接マンションより、ディーゼル排気の黒煙やにおいに対して要望があり、これに対応すべくディーゼル専用「黒煙浄化装置」（ザ・オクトパス）を防音ハウス建設時のラフタークレーンなどの排ガス処理に使用。

住民の要求に確実に応えている。



概要

本体タンク内にアルカリ水溶液が入っており、各重機に搭載されたディーゼルエンジンから噴出された排気ガスを直接タンクに噴射し、アルカリ水溶液と反応させ浄化させるものです。(別図参照)
また、装置には車輻に搭載した搭載型とポンプ車のように移動しない車輻用の坑内据え置き型があります。
よって、坑内での吹付け時、覆工時におけるトラックミキサーやポンプ車に最適です。

- ※電力は全く必要ありません
- ※ランニングコストも、食品添加物のデンス灰ですので 安価です
- ※オプションを追加する事で、様々な機器への取付が可能です

点検日時 平成30年11月19日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	●●●●
点検項目	管理	点検細目	近隣住民等への対応
工種	鉄道工事	請負金額	●●● 百万円

工事概要

地下鉄（地上～地下）出入り口に洪水対策として、防水ゲートを設置する工事。
鋼矢板打設工、薬液注入工、掘削工、既設コンクリート壊し、構築コンクリート、埋戻工、上屋鉄筋コンクリート工、防水ゲート設置工

周辺状況

他の鉄道が近接し複数あり、高層マンション、民家も近接している。

好事例の概要と評価する事由

近接する高層マンションの共有スペースに、ホワイトボードを置き作業内容を掲示。さらにモニターも設置し、騒音・振動計の数値が、ライブ及び過去の数値で閲覧出来るようになっている。
※3年近く、工事を行っているが、近隣住民からの苦情は1件もない。（昼夜間工事）

全体



モニター（拡大図）



点検日時 2019年 6月 20日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	3. 作業環境	点検細目	(11)作業場出入口付近の交通安全の確保
工種	道路・鉄道工事	請負金額	■■■■■

工事概要

工事延長 L=1481.6m	道路改良工 L=148.6m
トンネル延長 L=1333m (NATM 発破工法)	掘削工 V=15100m ³
掘削断面積 A=67.4~93.5m ²	法面工 コンクリート吹付 t=100 1280m ²
ずり運搬 V=99740m ³	

周辺状況

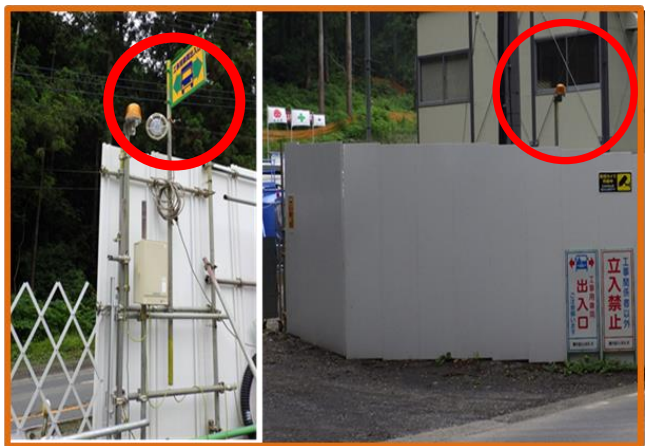
- ・ 前面の都道は、車両の通行も頻繁で搬出入ゲート付近は速度も上がりやすい位置にある。
- ・ 付近の交差点は小中学校の通学ルートのため、大型車の通行時間規制を実施している。
(7:30~8:30 大型車通行規制実施) 地元協定

好事例の概要と評価する事由

搬出入ゲートから50m地点にゲートセンサーを設置し、現場側路線の車両走行を感知させる。ダンプトラック入場及び一般車通過の5秒前程度にブザー音と回転灯の点灯により通行車両の接近を事前に察知でき、入場時の都道渋滞や退場時の事故を招かないよう配慮がされている。
※ゲートセンサーはリース品

ゲートセンサー

搬入ゲート（左右）の回転灯



点検日時 2019年10月24日

■公害防止		□建設副産物	
支部名	本部・中国支部	現場名	■■■■■■■
項目番号	2 管理	項目細目	(7) 近隣住民等に対する広報
工種	道路トンネル	請負金額	■■■■■■■

工事概要

本工事は全長L=1,815mの高速道路5号線トンネルの内、片側L=409mの区間をNATM工法で施工する工事で、山岳トンネルとしては珍しく住宅街の中での施工である。

◎ 工事内容 工事延長：L=409m 幅員：W=6.5m (10.5m)
 内空断面積 標準：75.4㎡ 最大：145.0㎡
 トンネル(NATM)：L=409m、坑門工：1式、仮設工：1式

好事例概要

- ・近隣住民を対象とした防音ハウス内での発破体験会を実施し、発破掘削の迫力と騒音振動低減の工夫および効果を体感していただいて工事への理解を深めてもらった。積極的に振動騒音対策を見ていただくことで、近隣住民の苦情等の懸念を低減させている。
- ・振動騒音自動計測のほかに、発破実施時に現場周辺住宅街各所にて手動計測機器にて騒音振動計測を実施することにより、近隣に監視体制の見える化をしている。また計測中に近隣住民とコミュニケーションを図り、直接対話にて要望等を早期に聞き取ることで、工事に対する不安・不満等の芽を摘み取っている。



近隣住民対象発破体験会



振動騒音手動計測状況

点検日時 2019年10月24日

■公害防止		□建設副産物	
支部名	本部・中国支部	現場名	■■■■■■■
項目番号	1 計画	項目細目	(2) 公害防止に有効な施工方法等の選定
工種	道路トンネル	請負金額	■■■■■■■

工事概要

本工事は全長L=1,815mの高速道路5号線トンネルの内、片側L=409mの区間をNATM工法で施工する工事で、山岳トンネルとしては珍しく住宅街の中での施工である。

◎ 工事内容 工事延長：L=409m 幅員：W=6.5m (10.5m)
 内空断面積 標準：75.4m² 最大：145.0m²
 トンネル(NATM)：L=409m、坑門工：1式、仮設工：1式

好事例概要

近隣への重機作業騒音影響を低減するため、坑口の大型防音ハウス内にコンクリートプラントとずり仮置き場を収め、夜間施工時には防音ハウス内だけで施工できるよう整備した。その結果、以下の周辺環境負荷低減効果を得られた。

- ① ずり仮置き場等の坑口部土砂露出箇所が屋根に覆われるため、降雨水が泥水にならない。
- ② ずり仮置き場、コンクリートプラントおよび坑口から発生する粉塵が飛散しない。
- ③ ずり小割りに伴う騒音およびトンネル発破騒音を低減できた。
- ④ 通路等の屋外照明を必要最少限に低減できたため、光害を抑制できた。
- ⑤ 防音ハウス内に資材を置くことで、強風時にも飛散の懸念がない。



防音ハウス全景



ずり仮置き場（ハウス内）



コンクリートプラント（ハウス内）

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	2 管理	点検細目	(7) 近隣住民等に対する広報
工種	水道設備工事	請負金額	■■■■

工事概要

- ・ 水道水の安定供給を目的とした事業の一環となる区部東部地域における給水安定性確保のための、配水池新設工事
- ・ 有効容量 50,000m³、有効水深 22.0mを、ニューマチックケーソン工法により築造

周辺状況

- ・ 第一種住居地域で、現場周辺に小学校、幼稚園、保育園、大規模団地等あり
- ・ 近隣住民（町会）の工事に対する理解、協力は大いにあり
- ・ 仮囲い掲示板に電子掲示板を設置し工事情報を共有。

好事例の概要と評価する事由

- ・ 近隣保育園園児の「将来の夢」を仮囲いに掲示
工期が長く長期間設置している防音壁に、近隣の方の思い出になるような取り組みとして、毎年近隣保育園の子供達に夢を書いてもらい、大きな絵にまとめて継続的に掲示
- ・ 発注者のイメージアップコンクールの最優秀賞を受賞



現場全景



看板設置状況



イメージアップ看板

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
点検項目	1. 計画	点検細目	(2) 公害防止に有効な施工方法等の選定
工 種	下水道工事（下水管路施設）	請負金額	■■■■■■■

工事概要

- ・ 工事は全長 820mをシールド推進工法及び特殊推進工法にて下水道管路を施工。
進機外径 1560 mm、推進区間=550m 特殊人孔 2 箇所、既設人孔改造 立坑工（到達）1 箇所

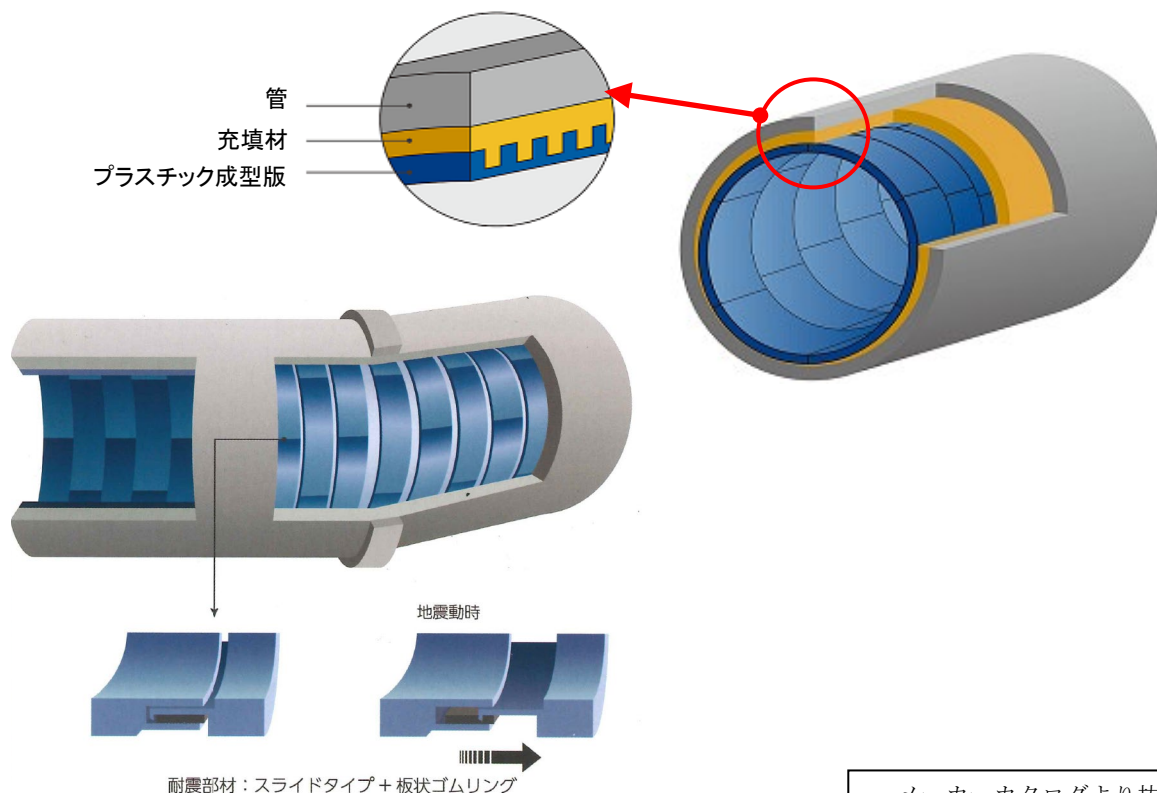
周辺状況

- ・ 施工現場は車両の交通量が多く、側道公園にも人が多い状況。また付近には集合住宅や大使館があり、特に到達坑付近には大使館関係者が多く居住。
- ・ 既存の重要埋設構造物として共同溝・高速道路トンネル・NTTとう道がある。人・環境・構造物への影響の少ない施工が求められている。

好事例の概要と評価する事由

到達坑付近の居住区には大使館関係者が多く居住する事情を配慮し、騒音・振動及び臭気等の公害発生には注意が必要となっていた。

当初の二次覆工工法では、金属部材の溶接による溶接ヒュームの暴露や臭気の発生が予測された。そこで、溶接ヒュームの暴露や臭気が発生しない「プラスチック成型版工法（特殊工法）」に変更することにより、想定された公害発生を防止している。



メーカーカタログより抜粋

点検日時 2021年6月18日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	3 作業環境	点検細目	(11) 作業場付近出入口付近の交通安全確保
工種	シールド工事	請負金額	■■■■

工事概要

・シールド工事：シールドφ1,500mm・L=2,171m、発進立坑φ12,662mm×1、到達立坑φ6,200mm×1

周辺状況

- ・シールド発進基地前面に幼稚園がある住宅街。
- ・前面道路は片側一車線のバス通りで比較的交通量が多い。道路には勾配があり見通しが悪い。

好事例の概要と評価する事由

- ・前面道路は交通量も多く見通しが悪いが、下記の3重対策を行うことで工事車両の交通災害の予防に努めている。
 - ①ガードマンによる誘導（複数人体制）
 - ②車両接近状況確認モニターによる確認（見通しの悪い道路左側からの車両確認）
 - ③カーブミラーによる確認（出入口対面に設置。なお工事終了後は行政管理に移行）



【出入口(ガードマン・カーブミラー)】



【出入口(カーブミラー・確認モニター)】



【出入口(確認モニター映像)】



【出入口(運転席からの確認モニター)】

点検日時 2021年11月19日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	2 管理	点検細目	(9) 協力会社に対する公害防止の教育、指導 ほか
工種	鉄道工事	請負金額	■■■■■

工事概要

- ・ 国道の地下を開削工法により躯体を作成し、地下鉄駅折返し線を約200m延伸させ、折返し能力を向上させ輸送力増強および利便性向上を図る
- ・ 国道（中央部分）を規制して夜間工事も含めた施工

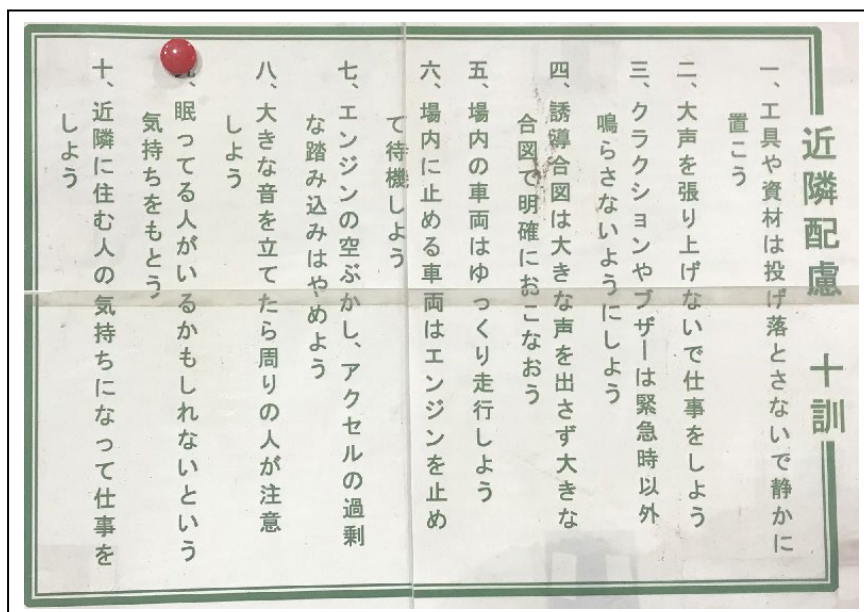
周辺状況

- ・ 観光地に位置し、観光客や住民の往来が非常に多い地域
- ・ 沿道は個人商店とマンションが立ち並ぶため、粉塵やにおい、工事用照明による光もれなども配慮が必要
- ・ 交通量の多い国道を規制するので、工種によって規制範囲の切り回しや警備員増強の対応が求められる。

好事例の概要と評価する事由

『近隣配慮 十訓』を作成し活用（現場オリジナル）

多くの現場では、安全管理や労働災害事故防止に関する標語やルールが設定され掲示等により周知して啓発している。さらに当現場では厳しい現場環境状況を踏まえ、公害未然防止対策に力を入れており、近隣への配慮10項目を挙げて『近隣配慮 十訓』として定めている。朝礼での唱和や危険予知訓練活動に利用すること等により、工事関係者一人ひとりへの意識付けを強めて、近隣配慮を念頭に置きながら作業するよう促している。



POINT：赤いマグネットは本日の重点配慮項目を示す

好事例報告票

点検日時 2021年11月30日

■公害防止		□建設副産物	
本支部名	本部	現場名	■■■■■■■■■■
点検項目	5 騒音・振動	点検細目	(19) 特定建設作業における騒音・振動の測定
工種	道路工事	請負金額	■■■■■■■■
<p>工事概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の地下開削トンネル築造工事 (1層2径間ボックスカルバート、H=8.2m、W=16.8m) <p>周辺状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路面電車の軌道を仮受けし、開削工法にて施工しトンネルを作る工事 ・第一種住居地域になっており戸建て住宅、低層アパート、マンションが近接し、居住者が多い場所である。また小学校、大学等も点在している。 <p>好事例の概要と評価する事由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掘削に際し濁水処理設備を設けている。昼夜を問わず濁水がたまるとポンプが起動するが、特に現地において夜間は非常に静かなので、夜間のポンプ起動音を低減させ近隣迷惑にならないように対策する必要がある。 ・濁水処理設備の外周を高性能の吸音タイプ騒音対策シート（既製品）で覆い、外部への音漏れ防止対策を実施し効果をあげている。 ・吸音タイプ騒音対策シートは、遮音だけでなく吸音材を内蔵し「遮音+吸音」で防音する仕組みになっており、新技術情報提供システム NETIS に可搬性、施工性に優れた高性能吸遮音シートとして登録されている。 			
 <div data-bbox="954 1332 1422 1507" style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>最大約 43dB の騒音低減が可能 (メーカーカタログ)</p> </div> <p style="text-align: center;">高性能吸遮音シート設置状況</p>			